



# 躍動

第 45 号

平成28年 1月 1日発行

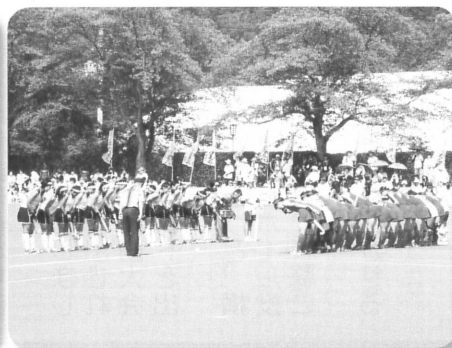
発行所  
(公財)小矢部市体育協会

〒932-0052  
小矢部市泉町 2 番32号  
小矢部市立屋内スポーツセンター内  
TEL・FAX 0766-68-1525

## 全国高校総体 石動高校女子ホッケー部 16年ぶり4度目V



全国高校総体 ホッケー競技大会  
日 時：平成27年8月 1日(土)～5日(水)  
場 所：グリーンランドみずほホッケー場(京都府)





会長  
山本隆夫

謹んで新春のお慶びを申し上げます。  
当協会は常に、市民が主役となるスポーツ振興を目指すとともに、公益法人としての社会的役割を十分認識し、周囲からの信頼と期待を裏切らぬ運営を心がけております。

昨年は、高校総体において石動高校女子ホッケー部が一六年振りの優勝を果たし、小矢部市スポーツ少年団が生涯スポーツ優良団体として文部科学省より表彰を受ける等、嬉しい二ニュースの多い年でした。

富山県駅伝競走大会では昨年のタイムを大きく短縮し順位も上げました。小学生駅伝では毎年好位置をキープしており、彼等が成長して本大会の選手として加われれば、今後の飛躍に期待が持てるものと考えます。

近年二ユースポーツ大会としてカローリング競技を実施していましたが、気軽に参加できる室内競技として定着してきたため、昨年からは、独立した正式競技として「カローリング大会」を開催し、別の競技を二ユースポーツとして紹介することとしました。

また、必要とされる情報をタイムリーに提供できるよう努めております。協会ホームページで各地区運動会の実施要領を公開することにより、他地区体協の参考となっているものと考えます。

今後とも体協活動に対する変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げます、併せて市民の皆様のご健勝とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶と致します。

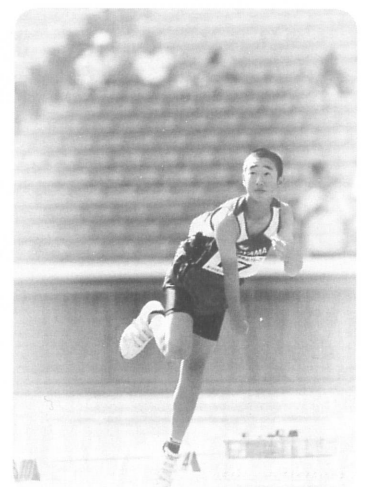
## 石動高校ホッケー部 全国高校総体 男子3位



## 第31回全国小学生陸上競技交流大会

平成27年8月22日(土)  
神奈川・日産スタジアム

「ソフトボール投げ」吉岡裕希君(石動小6年) 4位入賞 75.69m



僕は、全国小学生陸上競技交流大会のソフトボール投げで、四位になりました。

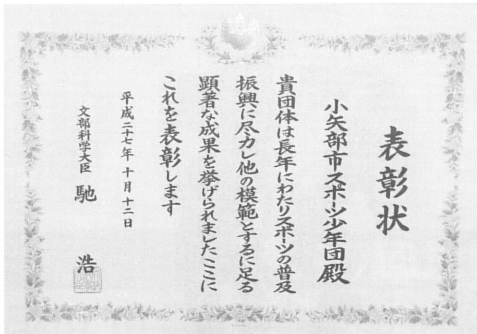
県大会では、68m27cmで優勝しました。全国大会では自己ベストを出せればいいなと思っていました。全国大会の結果は、75m69cmで自己ベストを出せたのでよかったです。

あまり練習が出来なかったけど、横浜日産スタジアムで、ソフトボール投げをしたことは、とても良い経験になったと思います。

この経験を少しでも野球にいかせるようにがんばっていききたいです。

石動小学校6年 吉岡裕希

## 小矢部市スポーツ少年団 文部科学大臣表彰



## 県体協特別表彰 市森 武さん おめでとうございます



表彰式  
平成27年11月26日(木)  
パレプラン高志会館



### 経歴

富山県ホッケー協会  
小矢部市体育協会  
同

副会長 H9年～H27年  
理事長 H3年～H12年  
副会長 H13年～H21年

## 第13回全日本マスターズホッケー大会 inおやべ

平成27年9月26日(土)～27日(日)

女子35歳以上優勝

おやべヴィクトリー

男子40歳以上優勝

小矢部 FOX



元気一杯  
笑顔一杯!



まだまだ現役  
頑張れ～



## 全国優勝 第28回全国ラージボール卓球大会

平成27年6月18日(木)～21日(日) スカイホール豊田

混合ダブルス 折田 政夫 さん (小矢部市卓球協会会長)



西は九州佐賀、北は北海道、全国より60ペアが参加しその頂点を極めました。7試合を戦い気力、体力ともヘトヘトになりながらも平成23年の大会(男子ダブルス)に続いての快挙です、当時の「もう一度全国大会を制覇したい」との思いが叶いました。



# ホッケー特集

## ●リオデジャネイロオリンピック候補選手



浦島千春  
(西部地区)  
南都銀行



小野真由美  
(松沢地区)  
コカ・コーラウエスト



西永優衣  
(菟波地区)  
山梨学院大学

## ●健闘を祈る U-16代表 U-18代表



白椋樹也 (石動中)  
MF



眞田祐樹 (石動中)  
GK



壮行会



石塚翼  
GK



浦下陸  
DF



西永空 (蟹谷中)  
DF



西尾亜祐美  
FW



松郁実  
MF



加藤凌聖  
FW

試合結果 U18女子日韓交流戦 (11/25~28) 1勝2敗  
U16女子FHEカップ(11/25~28) 準優勝

U18男子韓国遠征 (12/5~6) 2勝1敗  
U16男子FHEカップ(11/26~29) 7位

## ●親子3代全国チャンピオン

石動高校ホッケー部に3代でお世話になり、3代で全国優勝という経験をさせていただくことができました。

今年のインターハイでは娘達の試合を母と共に観戦し、共に自分たちの姿と重ねていました。

チーム一丸となり戦う姿は今も昔も変わらないと感じました。たくさんの方にサポートして頂き、このような経験ができ感謝しています。(沼田真紀)





## 一生の思い出



### 高岡商業高校野球部

吉国諒選手(大谷中出身・写真右) 細川佑太選手(石動中出身・写真左)

私達は、第97回夏の全国高等学校野球選手権大会に出場することができました。小さいころから憧れ、そして目指していた場所だったので本当にうれしかったです。大観衆の中でプレーができ一生の思い出となりました。結果は初戦敗退でしたが、堂々とプレーできたので悔いはありません。また、たくさんの方が応援してくださり力になりました。本当にありがとうございました。

## 第27回地区体協対抗ゴルフ選手権大会

9月27日(日) ゴルフ倶楽部ゴールドウイン

順位	団体戦				
	地区	グロスの部		ペリアの部	
1	埴生	西尾武雄	高木 徹	福塚正雄	八尾三紀夫
2	南谷	高瀬芳勝	吉野秀一	今村 徹	片田義文
3	荒川	丹羽久克	居島秀夫	山本修三	高橋久雄
4	松沢	大家啓一	山口邦夫	山田修二	中島直人
5	若林	田屋博吉	津川茂樹	佐野行浩	佐野博文
6	正得	高橋繁夫	高嶋孝浩	小倉良成	谷 行生



## 地区体協対抗カローリング大会

12月13日(日) 小矢部市武道館 優勝は津沢地区体育協会

地区対抗競技のひとつとして定着したカローリングに、各地区代表160余名が参加し熱戦を繰り広げました。

順位	地区	選 手								
		1	津沢	津島俊明	西尾大助	宮田新三	松井昌二	西尾真弥	西尾沙弥	酒井雅人
2	南部	神谷修平	石男昌也	石尾優也	石尾美結	永田利広	永田向希	福島颯将		
3	荒川	山田隆行	高橋信次	山田一彦	岩井佐緒里	藤村利彦	藤村凌雅			

4位 北蟹谷地区 5位 松沢地区 6位 東蟹谷地区



優勝チーム監督コメント 津沢体協 津島俊明

今大会も優勝することが出来、昨年に続き二連覇と大変嬉しい結果となりました。地区体協としてカローリングを盛り上げようと大会を行い、地区住民・体協同士共に競技内容の理解に努めてきました。

カローリングは高価な備品で地区での購入が難しく、またイメージ通りに行うことが出来ない競技です。けれど、このスポーツの楽しさを広めていけたらと思います。

### 先進地施設見学(11.25)

(富山県総合運動公園 屋内グラウンド)



富山県総合運動公園の屋内グラウンドは、小矢部市立屋内スポーツセンターと同じクレー(土)だったのが、最近人工芝化されました。

そこで施設管理者の方から人工芝化についての話を聞かせてもらいました。

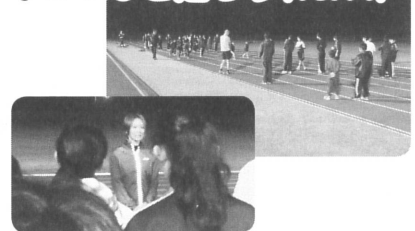
### スポーツ普及事業

リーダー研修会(11.18)



小矢部市体育協会加盟各団体の指導者・監督・コーチなどを対象に、小矢部市武道館柔道場で昨年に引き続き「指導者のためのテーピング術」を理学療法士高畑芳信氏から講義と実技指導を受けました。

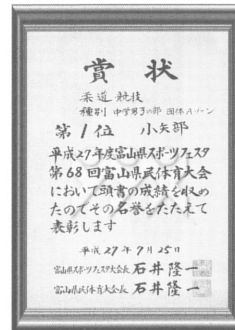
yu-koと走ろう(10.17)



マスターズ陸上アジア記録保持者の黒川由子氏から、基本的な走り方や日常練習の留意点などについて実技指導も合わせ、教えてもらいました。参加者は熱心に聞き入り少し寒い時ではありましたがしっかりと汗をかきました。

# 第68回県民体育大会

## 優勝 柔道小矢部市選抜（中学男子団体）



## 次勝 弓道



## 次勝 ボウリング



## 次勝 ゴルフ



### 総合成績

- ・ 中学の部 8位
- ・ 一般の部 11位

# 富山マラソン2015

平成27年11月1日(日)



新湊大橋を快走する堀内さん

第一回富山マラソンに参加しました。好天に恵まれ、楽しく走ることができました。体力的に厳しくなる37km付近では小矢部市陸協の応援に押され力が沸き、自己ベストを5分以上も更新できました。『アフファイブ』ながら目標の3時間切りが叶い、人生の勲章が一つ増えました。

(堀内 環)



富山マラソンでお礼返し？  
今年の春、名古屋ウィメンズマラソンに挑戦しました。30キロ過ぎ、身も心も折れそうになった時、沿道の人から暖かい声援を受け、気を持ち直しました。また感覚が無くなりそうな足にシューとスプレーして貰ったことなどが忘れられません。  
そのお礼とお返し、そして初めて開催される富山マラソンを盛り上げたいとの思いで仲間を誘って応援しました。(M・T)

## 施設紹介

(小矢部市武道館)

気軽に見に来てね!

練習するスポーツ少年団



### 柔道スポーツ少年団



練習日 火・木 18:00～  
土・日 9:00～

### 剣道スポーツ少年団



練習日 水 18:00～  
土 9:00～・18:00～

### 空手スポーツ少年団



練習日 火・木 19:00～

### テコンドースポーツ少年団



練習日 金 18:00～

# 第32回小矢部市駅伝競走大会

水島地区体協 通算6度目 三連覇!



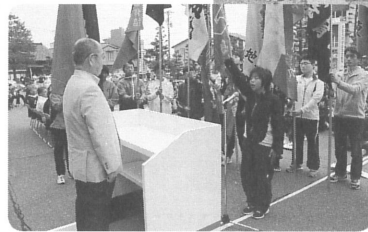
## 水島体協強し

10月11日(日) 晩秋のメルヘン路を地区体協17チームが参加し、中学、高校、一般の男女選手がたすきをつないだ。レースは2区以降荒川が首位を独走していたが水島が8区で差を縮め、9区で荒川に逆転し42秒の差をつけて3年連続6度目の優勝を飾った。

今年はスタート時間が例年より1時間早まり沿道の声援が心配されたが、広報車で案内したこともあり盛況であった。

ただ残念なのは今年も1地区が不参加、1地区が二部参加となり選手集めの苦労が感じられた。

また、式典において小矢部市吹奏楽団の式典演奏など大会を盛り上げていただいたことに感謝申し上げます。



## 監督談話

水島体育協会 林 敬崇

二年連続優勝となりました。選手の頑張り、リザーブのサポート、地区体協のバックアップ、そして地域の皆さんの応援のおかげだと思います。感謝申し上げます。

今年の選手のうち6名が過去に出場経験のある安定したチーム編成となりました。今回の大会を振り返ってみて、アンカー勝負まで持ち込めたのも、中学・高校生の日頃のホッケー部等の部活で培った勝負への粘りと運動量が今回の連続優勝に繋がったと思います。

来年はV4という大きな期待に対するプレッシャーを、今年同様「緊張を楽しむ」気持ちに変えて臨みたいと思います。

最後に改めて地域や沿道のみなさんの応援に感謝申し上げます。

## 昨年の悔しさを晴らす

1区 宮田堅心(松沢)

昨年は5区を走らさせていただき、区間2位でも悔しかったので今年は1位を取りたいと思って臨みました。とても苦しかったけど沿道のみなさんの応援のおかげで最後まで走りきることができました。

## 2年連続区間1位

2区 河邊皓星(荒川)

初めて2区を走らせていただきました。昨年の1区より長く、とても大変でした。しかしたくさんの応援のおかげで区間1位を取ることができました。2年連続区間1位を取ることが出来て嬉しいです。団体でも初の2位に貢献できたので本当につれ良かったです。

## 楽しく走れました

3区 上田悠香子(東壺谷)

私は初めてこの駅伝に出ました。最初は緊張しましたが、走り出すとても楽しく走ることができました。来年も走れるように一生懸命、頑張りたいです。

## チームの順位を

4区 小谷朱音(東部)

今年も区間賞をとれてとても嬉しいです。チームの順位を一つでもあげようと懸命に走りました。沿道でたくさんの方が応援してくださったおかげでこのような結果が残せたと思います。

## 応援を力に

5区 柴田悠希(水島)

初めて走った5区で区間賞をとったのはとても嬉しいです。いろいろな人達の応援はとても力になりました。来年は今年よりもいい記録を残せると思います。

## 区間新記録樹立

6区 西川 絢(松沢)

私は前年度と同じ区間を走らせていただきました。

ました。良い順位でたすきをもらったので、少しでもチームに貢献できるように最後まで粘り強く走ることができました。また地域の方々の声援のお陰で走りきることができました。

## 来年も頑張りたい

7区 沼田 空(水島)

途中たくさんの方々に応援していただき、とても嬉しかったです。チームのみんなや役員の方々、そして監督にはとても感謝しています。来年も頑張りたいです。

## 向かい風をもともせず

8区 梶尾有衣子(若林)

昨年は区間2位と悔しい結果となつてしま、今年こそはと思っていたので区間賞をとることが出来とても嬉しく思います。走っている途中に強い向かい風に会い辛かったです。沿道のみなさんの声援がとても私の力になりました。

## 今大会で心残りがあります

9区 長谷川雅也(水島)

二年ぶりの小矢部市駅伝への参加という事もあり期待より不安の大きい大会でした。そんな中でも走りきることができたのは沿道からの声援、サポートに徹して頂いたのは沿道皆様のお陰でもあります。今回唯一の心残りは監督からの「走りを楽しめ」という言葉を守れなかったことで、次回は楽しみたいです。

## 総合順位

順位	地区名	記録
1位	水島	1時間22分11秒
2位	荒川	1時間22分53秒
3位	松沢	1時間22分57秒
4位	埴生	1時間24分02秒
5位	津沢	1時間26分07秒
6位	正得	1時間26分20秒



# 第33回富山県駅伝競走大会・小学生駅伝競走大会

第33回富山県駅伝競走大会は11月8日（日）富山県庁前をスタート・ゴール地点とし、読売新聞北陸支社（高岡市）で折り返す42.5km 18区間で争われた。

小矢部市一般チームは12郡市中、区間賞丸山さんの快走もあり昨年より順位を上げ、ひと桁目の10位、小学生チームは昨年と同じ7位ながら、全員よく頑張り持ち前の実力を発揮した。



## 富山県駅伝を振り返って

屈辱の最下位からようやく脱出することができました。8月に選手選考会を実施したがなかなか集まってもらえず、市駅伝・高校の大会での記録などを参考に出場選手を決定しました。18区間の内、約半数の8区間を中学生が走りますが今回は県中学生駅伝の結果を見て決定され、10月から陸上競技場で強化練習会を積み重ね万全の態勢で大会を迎えました。

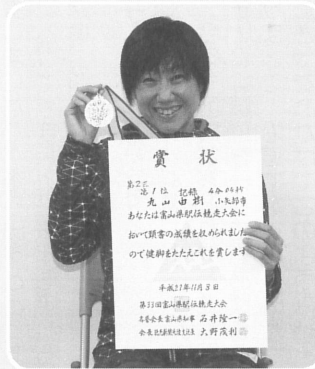
1区で白井君がトップと57秒差の大健闘で2区一般女子のママさんランナー丸山さんにタスキを渡しました。2区一般女子区間は長い上りで実業団、大学生と並みいる強豪区間です。丸山さんはその中で涙の出る堂々の区間1位でした。本当に頭の下がる思いでした。この勢いを後続に続け区間4位、5位と素晴らしい記録が出てきております。最終区中学女子高瀬さんが、みんなのタスキを10位で無事ゴールまでつないでくれました。

また、同時に行われた小学生駅伝も全力いっぱい頑張ってくれ昨年と同様7位でした。

今大会を振り返り今後の課題としては、まず陸上愛好者から陸上競技者への変換をどのようにしていけばいいのかが…

来年はぜひ入賞を果たしたいと思います。 松本 記

## 丸山由樹さん 区間賞おめでとうございます



昨年、同区間で10m前の走者を抜けなかった悔しい思いが残りました。今年は練習会でも10m先を目標に頑張り、ついに抜くことができました。

## 祝 皇后盃 第34回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会 出場

梶尾 有衣子 さん

日時：平成28年1月17日（日）  
会場：京都市西京極総合運動公園発着

## 編集後記

昨年は、石動高校ホッケー女子部が高校総体優勝を始め、ラージボール卓球、柔道など多くの競技で活躍されました事、おめでとうございます。その中のほんのわずかですが、「躍動」で紹介させていただきました。

また今年は、オリンピックの年です。小矢部市出身の選手が参加候補になって日々練習されています。皆さんと共に出場活躍されますことを願って応援しましょう。

## 小矢部市体育協会ホームページ

(<http://oyabecity-taikyo.sakura.ne.jp/>)



記事を募集しています。地区運動会の実施要領など公開できるものがありましたらご連絡ください。(小矢部市体育協会 68-1525)